

岡山県初公開

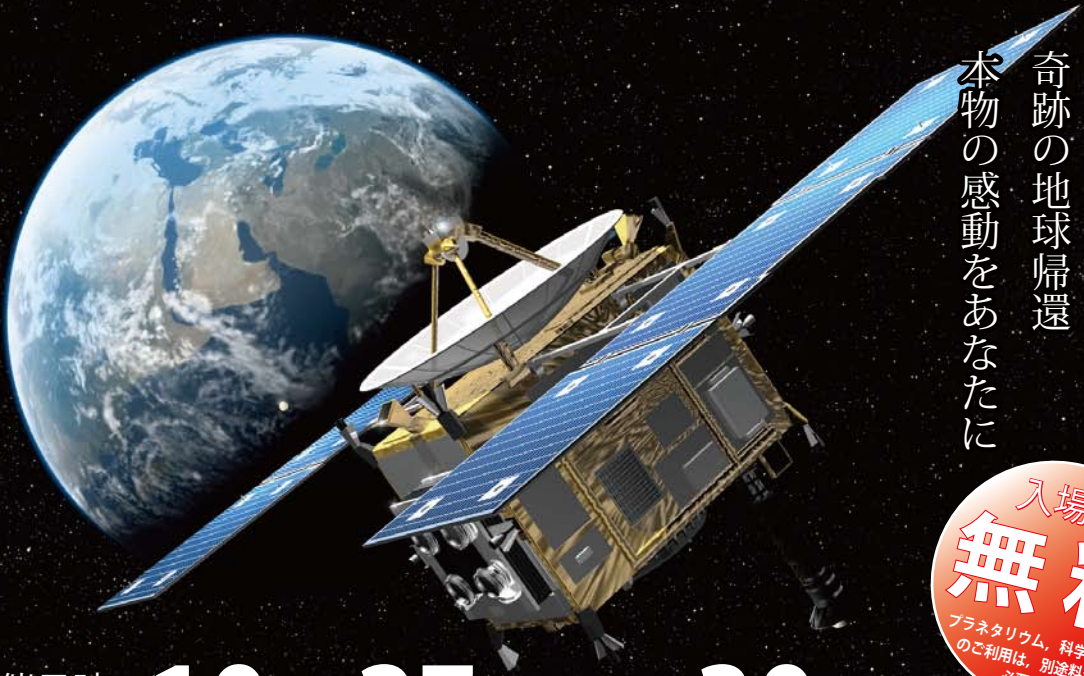


展示品の  
撮影禁止

ご理解とご協力をお願いします

# しょうわくせいたんさき 小惑星探査機「はやぶさ」

## きかん とくべつこうかい 帰還カプセル特別公開 in 倉敷



小惑星往復60億キロ  
奇跡の地球帰還  
本物の感動をあなたに

入場料  
**無料**  
プラネタリウム、科学展示室  
のご利用は、別途料金が必要

開催日時：2011年 **10月27日** (木) ▶ **30日** (日)

**27日** 10:00 - 21:00 ※開会セレモニー 9:45より  
入場は20:00まで

**28-29日** 9:00 - 21:00  
入場は20:00まで

**30日** 9:00 - 17:15  
入場は16:45まで

©イラスト：池下 章裕

主催：倉敷市・倉敷市教育委員会 特別協力：宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

公開場所：ライフパーク倉敷 **倉敷科学センター** 1F 特別展示室

問い合わせ先：倉敷科学センター 086-454-0300

**同時開催**

はやぶさのすべてがわかるドキュメンタリー作品

**プラネタリウム特別番組 HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-**

カプセル公開中の上映時間 (所要時間 50分)

27・28日 12:10,14:10,16:20,18:30

29日 10:30,11:40,12:50,14:00,15:10,16:20,18:30

30日 10:30,11:40,12:50,14:00,15:10,16:20

観覧料：大人400円 小学生～高校生200円

※市内在住の小中学生は「いきいきパスポート」または「生徒手帳」の提示で無料。

※幼児は無料 (大人の保護者同伴のこと)、65歳以上は無料。



企画制作：「はやぶさ」大型映像制作委員会

■企画展「小惑星探査機はやぶさ 60億キロ宇宙の旅」(無料)

場所：ライフパーク倉敷 視聴覚ホール

■小惑星探査機はやぶさ実物大模型 (予定)

製作：武豊はやぶさ実行委員会 (愛知県武豊町)

場所：ライフパーク倉敷 ロビー (無料)

■科学展示室の開館時間を延長

入館料：大人400円 小学生～高校生100円

27～29日は21:00まで開館 ※入館は20:30まで

後援 (申請中)：岡山県/岡山県教育委員会/山陽新聞社/朝日新聞岡山総局/岡山日日新聞新社/産経新聞岡山支局/中国新聞備後本社  
毎日新聞岡山支局/読売新聞岡山支局/NHK岡山放送局/RSK山陽放送/OHK岡山放送/TSCテレビせとうち/KSB瀬戸内海放送  
RNC西日本放送/oniビジョン/倉敷ケーブルテレビ/玉島テレビ放送/FMくらしき/FM岡山/レディオモモ



## 展示品解説

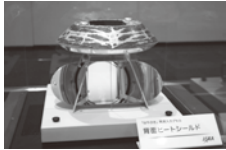
# これが、小惑星探査機

# 「はやぶさ」帰還カプセルだ!!

※事前予告なく展示内容が変更になる場合があります。

### 背面ヒートシールド

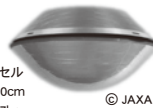
実物



© JAXA

大気圏再突入時の高熱から内部を守るための耐熱シールド。高温に耐え、焼け焦げた外観が大気圏再突入の過酷さを物語っている。

はやぶさ帰還カプセルはここに搭載されていました



© JAXA

はやぶさ帰還カプセル  
幅 40cm、奥行き 40cm  
高さ 20cm、重さ 17kg

### パラシュート

実物

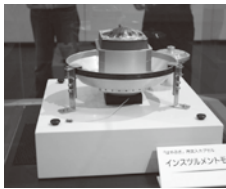


© JAXA

サンプルが格納されたモジュールをゆっくり降下させる役目を担う。高度 5kmに達した段階で開傘し、十数分かけてオーストラリア・ウーメラ砂漠の大地に着陸した。強く軽いポリエステル製。

### インストゥルメントモジュール

実物

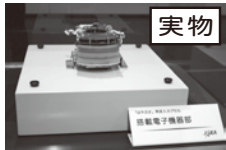


© JAXA

帰還カプセルの内部構造。中心部にはイトカワサンプルが納められたサンプルコンテナが収納されていた。

### 搭載電子機器部

実物



© JAXA

パラシュートを開いたり、位置を知らせる電波を発信するカプセルの心臓部ともいえる機器。

内部に搭載



© JAXA

### 前面ヒートシールド

模型



© JAXA

大気圏再突入時の1万度を越える高熱から内部を守るための耐熱シールド。小惑星イトカワの粒子を守り抜いた。(実物は非公開)

**会場内の展示は、携帯電話を含む一切の写真・動画撮影をご遠慮ください**

## 科学講演会 特別版 連続シリーズ 小惑星探査機「はやぶさ」

会場：倉敷科学センター プラネタリウム / 対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴)

開催時刻：各19:00-20:30 / 参加費：無料 / 定員：各回200名 (先着順)

日程：10月 1日(土) 小笠原 雅弘氏 (NEC航空宇宙システム) もう一度、エンジンに灯をともそう

10月22日(土) 的川 泰宣氏 (JAXA名誉教授) 小惑星探査機はやぶさが残したもの

### 参加申込方法 (各回ごとに申し込みを受付)

倉敷科学センターまで、お電話にてお申し込みください。各回定員に達ししだい募集をしめきります。申し込み後のキャンセル、または参加希望人数に変更が生じた場合は、倉敷科学センターまで必ずご連絡願います。

### 交通

◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分 (古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)

◆瀬戸中央自動車道 水島1Cから車で10分 (広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)

